

広報

かみよし

2009年

7

No.581



食育の始まりは家庭から

家庭、学校、生産者が一体となった取り組みが進められています。今月号では、町内の食育への取り組み状況をお知らせします。

教育最前線

家庭・学校・生産者で取り組む教育

食品の偽装や安全など何かと心配される現代。「教育」という言葉を耳にすることが多くなっているのではないでしょうか。町内でも学校、地域、生産者が一体となつた教育への取り組みが始まっています。ここでは、その取り組みを紹介します。



ここでは、6月に町内各地で行われた食育に関する活動の内容をお知らせします。農業体験や有名講師を招いての講演会など幅広く行われています。

地域の取り組み

岩農生と二小児童の農業交流

農業高校や地域と連携した豊かな食育体験事業は、6月12日（金）第二小学校で行われました。この事業では、二小3年生32人と岩瀬農業高校の生徒13人が一緒にトウモロコシの種まきをして交流を深めました。収穫したトウモロコシは、給食として振る舞われるそうです。



子どもの成長は家庭の食卓から



「子どもの身体と心の豊かな育ちは食卓から」をテーマに、岡ノ内幼稚園は6月17日（水）同園で講演会を開きました。講師には服部栄養専門学校理事長・校長の服部幸應先生を招きました。一般開放された講演会には、園児の保護者など約200人が参加して家庭の食事の大切さを学びました。

小豆の種まきを体験

鏡石保育所、鏡石ヘルスマイトの共催による未来（ゆめ）づくり食育事業が6月19日（金）直売所「あやめ」脇の畑で行われました。食に対する興味を持たせようとしたこの事業には、地元農家約10人、保育所児童44人、ヘルスマイト会員約10人が参加して1升の小豆の種をまきました。秋には約30キロの小豆が収穫されるようです。



子どもに対しては、種をまいたり、収穫したりと実際に農業を体験する活動。保護者に対しては、講演会による食の大切さに理解を深める活動が進められています。

子どもに対しては、種をまいたり、収穫したりと実際に農業を体験する活動。保護者に対しては、講演会による食の大切さに理解を深める活動が進められています。

食育を通して、豊かな文化の継承、食に対する感謝、自然に対する恩恵など、食への理解や知識を深め、家庭、学校、地域、保育所、生産者などが連携した地域づくりが求められています。

30代のメタボ対策講座

町では、生活習慣病予防改善を希望する30代の方を対象

に、メタボ対策講座とメタボ健診を行います。昼・夜のどちらかを選択してください。皆さん

のご参加をお願いします。

対象者は30歳代で、生活習慣

改善学習を希望する町内在住の方。

※メタボ健診は、事業所などで受けられる機会がない方が対象になります。健診を希望される方は事前にメタボ対策講座に参加いただきます。

■日時・場所

町健康福祉課

申込み・問い合わせ先
62-2115

■参加費(健診料金) 700円

■申込み期限 7月21日(火)

■申込み受付 午前8時～午前9時30分

■場所 町立鳥見山体育館

※メタボ健診は、事業所などで受けられる機会がない方が対象になります。健診を希望される方は事前にメタボ対策講座に参加いただきます。

第9回町議会定例会

一般会計に1465万円を補正

第9回町議会定例会が6

月10日(水)から3日間の日程で開会され、報告を含む8件の議案が議決されました。ここでは、定例議会で審議された内容をお知らせします。



報告含む8件を議決

今回の定例議会では、繰越明許費繰越計算書についてなど2件の報告、平成21年度町一般会計補正予算など6件の議案が審議され、すべての議案が原案のとおり議決されました。

条例の改正では、国民健康保険に加入している方が、今年10月1日から平成23年3月末までの間に出産したときに支給される出産一時金を40万円から42万円に改正する条例、国民健康保険税の税率を改正する条例が議決されました。

平成21年度町一般会計に1,465万円を増額する補正予算が議決されました。補正予算の主な内容は、国の緊急雇用対策事業に要する経費

意により、固定資産評価審査委員会の委員として齊藤栄治さん(岡ノ内)が選任されました。齊藤さんの任期は、平成21年7月1日からの3年間です。

また、消防ポンプ自動車購入契約を締結する議案が議決されました。これにより、町消防団第三分団へ消防ポンプ自動車(CD-1型)1台が配備されることになります。

国保だより
国民健康保険の税率が変りました。



【介護分】(40歳以上の65歳未満の方のみ)

	20年度	21年度	前年対比
課税の上限額	9万円	10万円	1.58%
所得割	1.58%	2.50%	—
資産割	2.50%	—	—
均等割	7,000円	7,000円	—
平等割	6,500円	6,500円	—

表1 国保税率の改正内容
【医療分・後期高齢者支援金分】

	20年度 ①+②	21年度 ①+②	内訳 医療給付分① 後期高齢者支援金分②	前年対比
課税の上限額	59万円	59万円	47万円 12万円	—
所得割	7.10%	7.85%	6.00% 1.85%	0.75%
資産割	20.85%	16.45%	8.75% 7.70%	▲4.40%
均等割	26,900円	29,100円	22,000円 7,100円	2,200円
平等割	27,450円	24,000円	18,000円 6,000円	▲3,450円

※1 課税対象所得とは、総所得金額から基礎控除33万円を引いた額です。

胃がん個別検診 胃の検診していますか?

町では、指定医療機関で行う胃がん個別検診を次の日程で実施いたします。

町内にお住まいの方で、会社などで受ける機会のない方、町人間ドックや総合健診で胃検診を受ける予定のない方は、ぜひ受診してください。

なお、胃がん集団検診(総合健康診査)は、9月1日(火)から9月8日(水)及び9月24日(木)~27日(日)に実施を予定しています。

実施期間 8月1日(土)~9月30日(水)

対象者 40歳以上の方

*食道・胃疾患により治療中の方、胃切除などの手術をされた方は対象外になります。

検診料金 個人負担 2,500円

*検診当日、各医療機関に直接お支払いください

検診内容 胃X線直接撮影または胃内視鏡検査

(一次検査のみ。それ以外の検査は、全て自己負担となります)。

申込み期限 9月24日(木) *後日、受診票を送付いたします。

申込み先 町健康福祉課 ☎62-2112

胃がん施設検診実施医療機関

①エックス線・内視鏡どちらも可能(祝日は休診)

医療機関名	電話番号
あづまクリニック	72-3755
(医)三愛会 池田記念病院	75-2165
石川内科	63-9020
(医)折笠クリニック	72-7065
(医)三恵会 春日クリニック	75-3551
熊田医院	65-3588
公立岩瀬病院	75-3111
小橋クリニック	72-1555
(医)平心会 須賀川病院	75-2211
(医)田中医院	82-2589
天栄村国民健康保険診療所	84-2005
(医)社団三成会南東北春日リハビリテーション病院	63-7299
みやのもりクリニック	72-1222
(医)矢吹医院	62-2018
(医)渡辺内科胃腸科クリニック	76-5511

②エックス線検査のみ(祝日は休診)

あべ内科医院	69-1122
(医)西間木医院	76-3400
針谷クリニック	62-5200

③内視鏡検査のみ(祝日は休診)

鏡石クリニック	92-2113
(医)啓正会 国分内科クリニック	73-1155
国立病院機構福島病院	75-2131
須賀川南クリニック	94-8135
(医)関根医院	73-1035
(医)山田クリニック	63-0101

町長説明趣旨

平成21年度事業がスタートしました。しかし、主な事業の取り組み状況について申し上げます。

都市づくりとして取り組んでいます。地方道路整備は、通勤、通学、生活路線としての安全性と利便性を確保するため、計画的な事業の推進に努めています。また、国道4号線拡幅事業の工事の早期着工に向け、引き続き事業の推進を強く要望して参ります。

「活動的な85歳」を目指す「健康づくり推進事業」は、生活習慣病の予防に取り組んでいますが、今年は特に、特定健診などの受診率向上を図るべく事務を進めています。また、妊婦健診の公費負担拡充や生後4カ月までの全乳児調査などを各種の事業がスタートしましたので、町民の生きがいづくりを支援して参りました。生涯学習の推進では、いき学級やジョイフルライフ講座など各種の事業がスタートしました。

干の負担増をお願いすることになりました。なお、税率を改正する時には、国保基金の運用により、加入者の皆さんの負担増をできる限り軽減するよう配慮されています。

医療費の支出が増えたり、国保の財政が厳しくなり、納めていただく国保税も増えることになります。町の特定健診などを積極的に受診するなど健康管理に努めましょう。

滞納はいけません

国保を円滑に運営するためには、加入する皆さんに納めていただく国保税の納期内納付が重要です。国保税を納めずに入り、通常より有効期間の短期被保険者証などがない場合は、必ずご相談ください。

○問い合わせ先

町税務町民課 62-2114

約2万株の花の苗を定植

=花いっぱい運動一斉定植=

花いっぱい運動一斉定植は6月21日（日）各行政区で行われました。あいにくの雨のため一部定植が延期となりましたが、町中を花でいっぱいにしようと沿道では、マリーゴールドやサルビアの花の苗を一生懸命定植作業する皆さん姿が見られました。毎年実施されるこの事業には、町民の皆さんのご協力をいただき花でいっぱいのまちづくりがなされています。



▲雨の中作業する鏡石4区のみなさん



▲役場前で行われた定植作業

公共施設をモデルに環境対策

=緑のカーテンモデル事業=

世界中でエコや二酸化炭素削減などが取組まれている中、役場庁舎などをモデルとした緑のカーテンモデル事業が始まりました。世界環境デーに合わせた6月5日（金）には、役場庁舎前で木賊町長など町関係者、岩瀬農業高校教諭、生徒8人が参加して、ゴーヤとアサガオの苗6プランターの定植作業が行われました。順調にいけば、7月中旬には緑のカーテンで庁舎が覆われることになります。

豊郷「豊寿会」が2連覇

=高齢者ふれあいスポーツ祭=

5月28日（木）鳥見山多目的広場で開催された第21回ふれあいスポーツ祭は、町内から約500人が参加しました。開会式では大会長の木賊町長が「ハツラツと競技してください」とあいさつ。前年度優勝の豊郷豊寿会から優勝杯が返還され、君島喜智男豊寿会長が選手宣誓しました。当日は、ジャンケンリレーなど7種目が行われ、参加者は快晴の中ハツラツと競技していました。結果は、前年度に続き豊郷豊寿会が2連覇を達成しました。



▲一生懸命ペットボトルに水を入れる参加者



15年振りの出場に意欲

=ソフトスポーツ県大会出場報告=

ソフトボールスポーツ少年団（滝田要団長）は、7月4日（土）、5日（日）に石川町で行われる県大会に出場するため、木賊町長を訪ね報告をしました。当日は、滝田団長が引率する渡辺秋也キャプテン含め4人の団員が来庁しました。今回の県大会出場は15年振りとなり、6月に行われた県南大会で準優勝したことによるものです。選手の活躍に期待が寄せられます。

▲カップを披露し、県大会に向け意欲を見せる団員



▲左から木賊町長、橋本さん、五十嵐次長

統計調査員の橋本さんが授章

=平成21年春の褒章伝達式=

統計調査員の橋本基次さん（久来石）への褒章伝達式は、6月8日（月）町役場会議室で行われました。当日は、県企画調整部五十嵐哲男次長から橋本さんに褒章が伝達され、五十嵐次長、木賊町長がお祝いのことばを述べました。橋本さんは国勢調査12回を初め、各種統計を歴任されておられ、約60年に渡り調査員としての功績が認められたものです。授章の喜びを「感謝無量です」と一言話されていました。

鏡石まちの話題写真館



▲元気いっぱい町内を駆け抜ける生徒

女子3人が新記録を樹立

=鏡石中学校校内マラソン大会=

町立鏡石中学校（熊田一郎校長）は、6月15日（月）鳥見山陸上競技場をスタート・ゴールとして開校記念マラソン大会を開催しました。女子の五十嵐樹菜さん、岡部真季さん、三浦梢さんの1年生3人が新記録を樹立されました。快晴のもと、生徒は健脚を競いました。



▲西牧委員長より感謝状を受領する曾根さん（写真右）

曾根前選管委員長に感謝状

=県選管感謝状伝達式=

前町選挙管理委員長の曾根巧さんへ県市町村選挙管理委員会連合会（斎藤廣会長）から感謝状が贈られ、6月2日（火）町役場で伝達式が行われました。当日は、西牧英二委員長から曾根さんへ感謝状が伝達されました。この感謝状は、選挙管理委員会委員を2期以上歴任された退任委員に贈られるもので、曾根さんは選管委員を2期8年歴任されました。

こんにちは保健師です

中学1年生、高校3年生の保護者の皆さんへ
麻しん(はしか)・風しんの予防接種を受けましょう。

「はしか」と聞くとどのような印象をお持ちでしょうか。「乳幼児の病気」、「昔の病気」などと考えがちですが、現代でも数年おきに流行を繰り返しています。

現在、麻しん(はしか)・風しんの予防接種は、1歳頃と就学前に1回ずつ接種することが義務づけられています。以前は1回の接種でその効果が一生つづくとされていましたが近年、その効果が一生ではなく、十数年で十分な免疫がつかなくなることがわかつてきましたことによるものです。

麻しん(はしか)や風しんは、どちらもウイルスが原因で、空気感染などで広がっていきます。はしかの感染力は強力で、発症後は特に特効薬はなく、38~40度前後の高熱や発疹が1週間ほど続き、千人に1人の割合で死亡することもあります。

また、風しんは、はしか同様に高熱や発疹が3日程続くことから「3日はしか」とも呼ばれています。ただ、成人が感染すると重症化しやすく、妊娠初期の女性が感染すると心臓病や難聴などの障がいを持つ子どもが生まれる可能性があります。

のことから、1回しか予防接種を行っていない世代の中で、平成20年度から5年間に限定して、中学1年生と高校3年生を対象に町では予防接種を呼びかけております。これから夏休みに入り、比較的自由な時間が増えます。この機会に是非予防接種を受けましょう。なお、期間が過ぎるとすべて自己負担となりますのでご注意ください。

世界で新型インフルエンザが猛威をふるっておりまます。今秋や冬には日本でも蔓延するのではとの予想もされています。インフルエンザに限らず、食中毒などのにも「手洗い」「うがい」は有効な予防手段です。是非、家庭で実践しましょう。



広 告

夏休み 規則正しい学習習慣を身につけよう!
夏の特別教室 受付中

対象 ● 幼児～小学生

内容 ● 診断テスト+8回の教室学習と家庭学習

学習時間 ● 90分(算数・国語 その他学校の宿題も学習出来ます)

受講料 ● 8,000円(税込み)入会金・教材費不要

1人1人を
大切に指導

読む力・考える力・伸びる力

学研教室

幼児/算数・数学・国語/英語

鏡石本町教室

本町313(ふじ写真店2階)

TEL0248(62)7180

ふるさと
故郷だより
～私の育ったまち～

大河内 浩美さん(鏡沼)

東京都江戸川区

今月号では、東京都江戸川区ご出身の大河内さんにお話を伺いました。

江戸川区は、東京都23区最東端、千葉県との県境に位置する人口約68万人の都市です。葛西臨海公園は有名ですが、意外にも小松菜の栽培が盛んだそうです。故郷の思い出を「紙芝居や駄菓子屋のもんじゃ焼きなど、テレビに見るような下町でしたよ。行船公園内には、レッサーパンダやペンギンなどがいる無料の自然動物園があってよく通っていましたね」と語ってくださいました。

大河内さんは、「エコバッグは結構早くから使っていましたね。野菜や果物が美味しいので、サラダなどにして多めに摂るようにしています」と健康に気をつけています。

町の印象、まちづくりについて尋ねると「最初は時刻表を見て驚きました。今はすっかり慣れましたけれども。ここに住んでみて、人の出会いには感謝しています。いい方々にたくさん出会いました。町には色々な施設があって、子育てにはもってこいですね。目の前に旧道が走っていますが、結構スピードを出す車が見られます。横断歩道の設置は難しいかも知れませんが、交通対策に期待したいですね」と答えてくださいました。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。故郷の思い出を語ってみませんか。お問い合わせは、町総務課(☎62-2111)までお電話ください。

女性個別検診

検診名	乳がん検診 ※町健康福祉課へ電話で申込ください。	子宮がん検診
対象年齢	40~49歳	50歳以上
個人負担金	1,400円	1,200円

*マンモグラフィーは、40~49歳の方が2方向、50歳以上は1方向撮影となります。

個別検診

実施期間 8/1 (土) ~ 12/18 (金)

実施場所 指定医療機関(下表参照)

個別検診 指定医療機関名	電話	子宮けい がん検診	乳がん検診		検診曜日・時間
			視触診	マンモグライ-	
(医)小林医院	76-1565	●	●	●	月火木金 9:00~12:00 14:00~18:00 水 9:00~12:00 土 9:00~12:00 13:30~15:00 ※月・土の乳がん検診のみ、要予約
(医)須賀川病院	75-2211		●	●	月金土 14:00~16:30 ※マンモグラフィーは要予約
(独)国立病院機構 福島病院	75-2131	●	●	●	子宮がん 水 15:00~16:00 ※要予約 視触診: 水 14:30~、金 13:00~ マンモ: 月金 15:30~17:00 水 15:00~17:00 ※視触診とマンモで2日間の来院が必要(予約制) マンモ撮影技師が男性になりました
公立岩瀬病院	75-3111		●	●	月水 8:30~9:30 ※要予約(検診室) ※予約は月~金 14:00~16:00
(医)清水クリニック	76-8555	●			月火水金土 9:00~12:00 14:00~17:30 ※予約必要なし
小森山医院	75-6000	●			月火水金 8:30~12:00 14:00~18:00 木 8:30~12:00 ※予約必要なし
池田記念病院	75-2165		●		水土 火金 8:30~12:30 15:00~17:00 15:00~17:00 ※要予約
(医)小野医院	62-4355	●	●		月火木金 9:00~12:00 14:00~18:00 水土 9:00~12:00 ※予約必要なし

広 告



岡ノ内・幼稚園 見学会・説明会のお知らせ

お問い合わせは
岡ノ内・幼稚園まで

TEL.0248-62-5035
92-2380

FAX.0248-62-6064

E-mailアドレス okg@okanouchi.com

【入園対象児】

3年保育 平成18年4月2日生~平成19年4月1日生【募集人数】 40名

2年保育 平成17年4月2日生~平成18年4月1日生【募集人数】 15名

満3歳児 平成19年4月2日生~平成20年4月1日生【募集人数】 若干名

7回目となる鏡石あやめ祭り

は、6月20日（土）、21日（日）鳥見山公園内で行われました。

15日（月）には、あやめ園の開園式が行われ、関係者約300人が出席しました。

あいにくの雨のため、プログラムの一部が変更となりましたが、あやめ撮影会、文化芸能祭などさまざまな催しが行われました。ここでは、祭りの様子を写真で紹介します。



第7回 鏡石あやめ祭り

期間中約1万人が来場



鳥見山公園内には、毎年5月下旬から6月下旬にかけて70種類、約2万株のあやめが咲き誇ります。「よい便り」を花言葉に持つあやめ。今年も皆さん的眼を楽しませたのではないでしょうか。



広報かがみいし7月号

発行／福島県鏡石町役場
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話／0248(62)2111(代表) URL／<http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/>
編集／総務課 印刷／トキワ印刷株式会社

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。



ミックス品

FSC認証森林及び開拓された
森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. CL-COC-011689
© 1996 Forest Stewardship Council



PRINTED WITH
SOY INK™